

2013-B										
拠出金・基金の名称	国連工業開発機関拠出金									
種 別	<input checked="" type="radio"/> イヤーマーク <input type="radio"/> ノン・イヤーマーク									
【拠出先の国際機関名】国連工業開発機関(UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所										
【所管官庁担当局課・室名】経済産業省貿易経済協力局技術協力課										
【当該任意拠出金の目的・用途等】 日本企業のアジアやアフリカ等途上国への直接投資や技術移転を促進するための事業。										
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】										
単位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)					
平成25年度	190,000	-	-	円建て	100					
平成24年度	161,500	-	-	円建て	100					
平成23年度	161,500	-	-	円建て	100					
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 ITPO東京は、UNIDO本部や世界60ヶ所以上のUNIDO事務所と連携しながら、わが国の産業界や在京大使館などとのネットワークを活用しつつ、(1)投資促進担当官の日本招聘やわが国での投資促進セミナー開催、投資アドバイザーの派遣などを通じた日本企業の海外投資促進、(2)途上国の工業開発促進に資する技術移転などを進めており、先の監査においても高い評価を得ている。 ITPO東京が担う重要な役割としては、1)わが国の技術協力が比較的手薄なアフリカに対する支援の実施、2)途上国での持続的工業化を目的とした技術移転、3)投資促進において、途上国投資促進機関の能力向上支援の重視、などが挙げられる。 UNIDOのネットワークに加え、在京の二国間協力機関、国際機関、民間企業、NPO、大学などと相談案件の共有等有機的な連携を通じて業務の合理化・機能強化に努めている。										